

秋留台公園で冬（晩秋～早春）に見られる野鳥たち



シジュウカラ

スズメ大、胸に黒いネクタイ
チッチー、ツーピー、ジュクジュク
冬は混群を作る。



ジョウビタキ 冬鳥

スズメ大、雄雌別柄、尾を振る。
ヒッヒッ、カッカッ
冬は雄雌別々になわばりをもつ。



ヤマガラ

スズメ大、胸から腹が赤茶色
ツーピー、ニーニーと鼻声
冬は混群を作る。



コゲラ

スズメ大、日本最小のキツツキ
ギーときしむ声
白黒の横縞。冬は混群を作る。



エナガ

スズメより小、丸い体、長めの尾
チーチー、ジュルジュル
冬は混群を作る。よく動く。



メジロ

スズメより小、目に白いリング
チュルルー、チリチリ
花の蜜や実に集まる。



モズ

スズメより大、長めの尾を回す。
キチキチ、ジョンジョン
冬は雄雌別々になわばりをもつ。



ツグミ 冬鳥

ムクドリ大、模様には個体差あり。
キュッ（あまり鳴かない。）
開けた地上にいて小走り。

秋留台公園で冬（晩秋～早春）に見られる野鳥たち



ムクドリ

スズメより 10cmほど大
キュルキュル、リャーと騒がしい。
黄色い脚とくちばし、よく群れる。



ヒヨドリ

ムクドリより大、長めの尾
ピーヨ、ヒーヨと騒がしい。
波型に飛ぶ。よく群れる。



カオグロガビチョウ

特定外来生物

ヒヨドリよりやや大、かごぬけ鳥。中国や東南アジアに生息し、
日本では昭島・あきる野周辺にしかない。
ビョーッ、ビョーッとけたたましく鳴き、群れで移動する。

習性別リスト（○印はほぼ常時いる種）

●木立の中などに群れる

- スズメ
- シジュウカラ
- ヤマガラ
- エナガ
- コゲラ
- アカゲラ
- メジロ
- カワラヒワ
- アトリ
- アオジ
- ムクドリ
- ヒヨドリ
- カオグロガビチョウ
- オナガ

●単独でなわばりを持つ

- モズ
- ジョウビタキ

●主に地面にいる

- ツグミ
- ハクセキレイ

●上空を飛ぶ

- トビ
- シラサギ

●その他

- ハシボソカラス
- キジバト



カワラヒワ



オナガ



ハクセキレイ



アトリ